



20歳おめでとう！大石田町二十歳を祝う会 15ページに関連記事

主な記事 大石田町ホームページ <https://www.town.oishida.yamagata.jp>

模擬議会を経て、政策提言	2
令和4年度決算認定 コロナ禍脱却へ向けて	4
補正予算、条例審議 交流事業の今後に期待	8
どうする?!大石田 4議員が一般質問	10
巻末インタビュー 久保田 舞さん(地域おこし協力隊)	16



議会の映像は
携帯・スマホから
アクセス！

◆ 第3回定例会
(9月1日~12日)

模擬議会を経て 町へ提言！

大石田町議会では、町民の意思を反映し開かれた議会とするため、町民や各種団体との対話等による町民の意向を踏まえ、行政運営の更なる充実を求めるため、政策提言を重ねてきた。

去る6月24日、当町議会で初めて開催した女性・青年模擬議会では、町民や町内各種団体から選出された7名の模擬議員が、町に対して一般質問の形式で意見を交わし、提案を行った。

今回は、模擬議員が質問した内容を基に、町に対して5分野、9つの提言をした。



令和5年6月24日に開催した女性・青年模擬議会については、大石田町議会だよりNo.177（令和5年7月25日発行）の2ページから5ページで詳しい内容を掲載しております。

大石田町議会だよりは右の画像からご覧いただけます。



町民の声を町政に！

〔総合政策〕

- 1 町の健全な財政運営を堅持するためにも人口減少に歯止めをかけることが必須である。創生総合戦略に基づく諸施策を迅速に実施し、若者の定住促進や子育て支援の充実政策を早急に推進すること。
- 2 当町の独居老人世帯は明らかに増加傾向にあり、かつて多人数用に設置した合併・単独浄化槽の維持管理経費負担の増により生活困窮が懸念されるため、町としての補助制度を検討すること。
- 3 町として「移住・定住者の募集事業」を推進及びPRしているが、定住希望に係る支援の充実が望まれる。更なる空き家バンク制度の有効活用促進を図るなど、サポート体制の整備を図ること。
- 4 統合小学校について令和9年度開校に向けて事業進捗が図られているが、これと並行して既存の3校舎の有効活用計画を早急に策定すること。
- 5 冬期間の除雪の負担軽減を図るため、機械購入費や暖房用燃料費への補助の拡充を図ること。

〔教育関係〕

- 6 全国的にも今後、部活動地域移行に係る検討が必要となってくるが、当町においても町スポーツクラブや民間事業者等と連携した幅広い取組みが有効であると考えられることから、町として、情報収集や他機関との連絡調整を緊密にし、迅速な体制整備等に努めること。

〔福祉関係〕

- 7 当町には地域活動支援センターや就労移行支援事業所、就労継続支援事業所はないが、町の福祉サービス向上を図る観点や就労場所の確保の観点から、既存の障害者福祉施設や空き家等の活用も含め設置の検討を図ること。

〔産業振興関係〕

- 8 農業従事者の高齢化や担い手不足が著しい当町の農業実情を改善するため、取り組み易い米の需給と価格の安定対策を講ずるよう国に強く求めること。
また、担い手不足を解消するため、農業に従事しようする方を対象にした町独自の助成事業や農業PR活動に取り組むこと。さらに、耕作放棄地の発生を未然に防止し、その利活用に対して施策を講ずること。

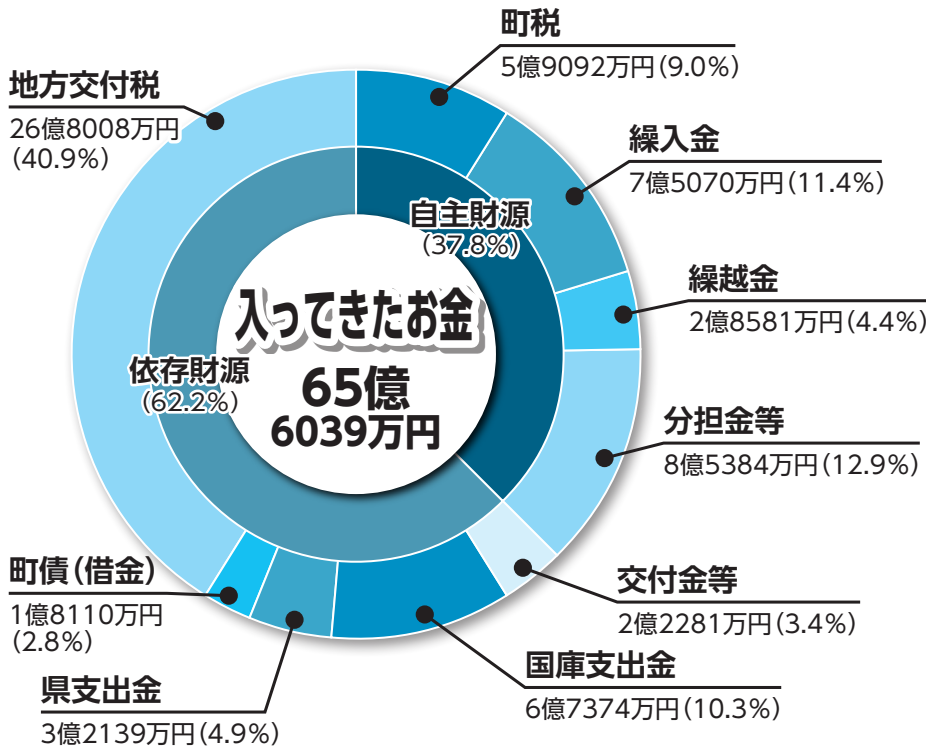
〔建設関係〕

- 9 町内における道路舗装の損傷が著しい箇所が散見されるが、定住促進の観点からも住民の安全性や利便性を確保するため、早急に修繕改良工事を行うこと。

向けて 2億3762万円支出!



一般会計歳入歳出決算



第3回 定例会

9/1~9/12

第3回定例会は、9月1日から12日までの12日間の会期で開かれ、4人の議員が一般質問をしました。

令和4年度決算は、特別委員会を設置し、詳細に審査した結果、一般会計及び5つの特別会計を全員賛成で認定しました。

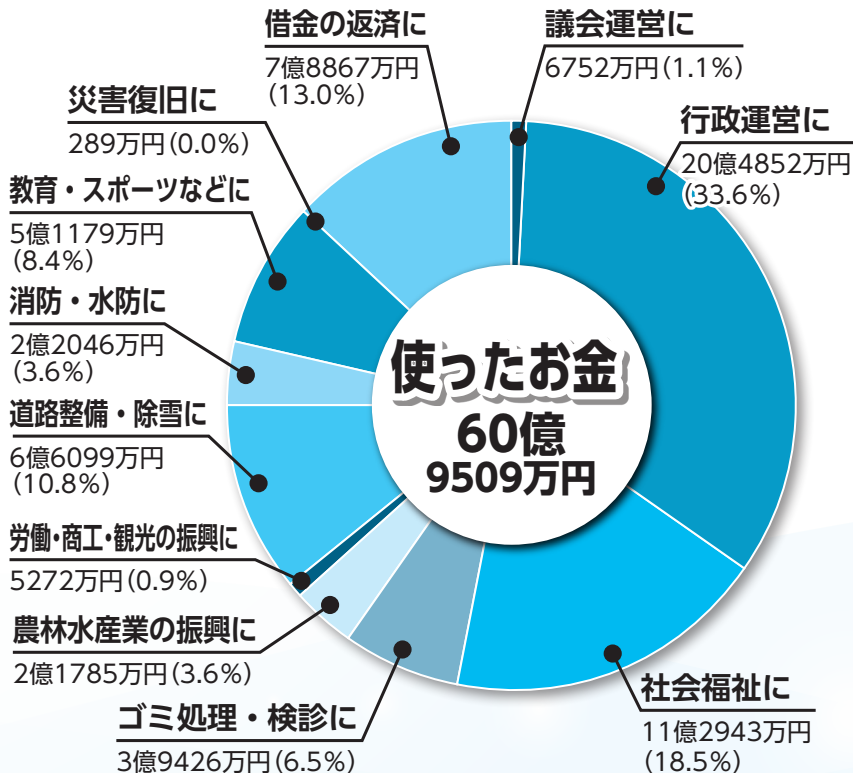
決算特別委員会での審議…P6~7
補正予算、条例等の審議…P8~9

【自主財源】

町税や繰越金など、町が独自に調達したお金。

【依存財源】

地方交付税や国庫支出金など、国・県から定められた金額が交付されるお金。



補正予算
2件

条例制定
1件

決算
6件

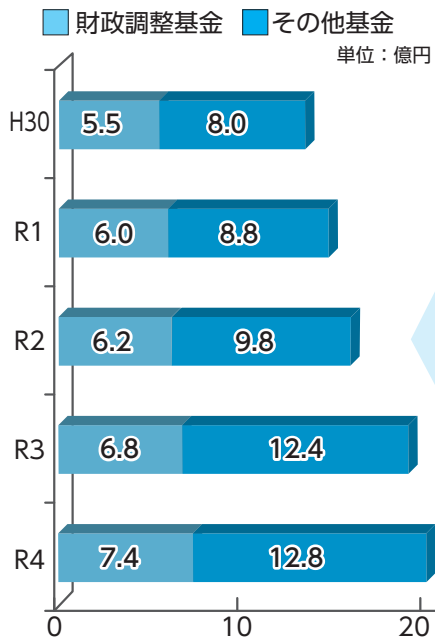
発議
1件

以上10件

原案どおり
可決・認定

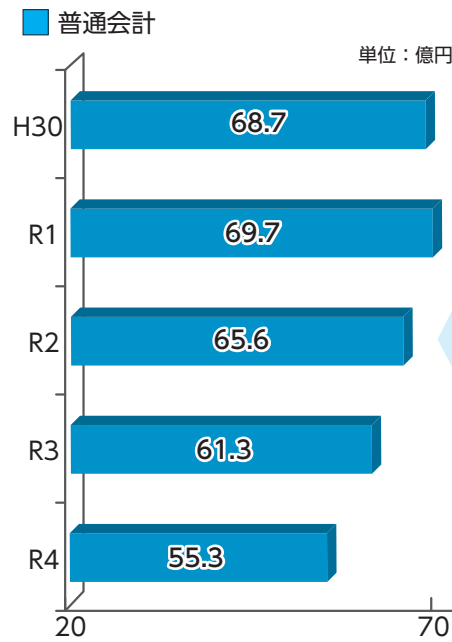
令和4年度決算 コロナ禍脱却へ 新型コロナウイルス感染症対応事業費

基金(貯金)残高の推移



ふるさと納税による寄付額が増加していることなどから、令和3年度から2億円の増額となり、基金現在高は、全体で20億円を超えました。

町債(借入金)残高の推移



地方債の新規発行を抑え、償還を進めたため、令和3年度から約6億円の減額となりました。

「令和4年度町税」決算額内訳と収納率

区分	令和4年度決算額	前年度比
町民税	2億4459万円	▲123万円
固定資産税	2億9616万円	725万円
軽自動車税	2983万円	117万円
たばこ税	260万円	▲60万円
鉱産税	33万円	▲1万円
入湯税	0円	—
都市計画税	1741万円	31万円
合計	5億9092万円	689万円

年度	H30	R1	R2	R3	R4
収納率	↓96.5%	↓96.2%	↑96.3%	↑96.5%	↑96.7%

高い収納率を維持。

町税は、前年度から若干減額しましたが、自主財源の約4割を占めており、町の収入としてとても大切なお金です。

入湯税は、令和元年7月から課税を免除しています。

令和4年度一般会計・各特別会計決算額及び前年度比較

区分	歳入			歳出			
	決算額	前年度比較	増減率	決算額	前年度比較	増減率	
一般会計	65億6039万円	2億5439万円	▲8.1%	60億9509万円	7490万円	▲8.4%	
特別会計	国民健康保険	8億7766万円	▲939万円	▲4.8%	8億1885万円	1546万円	▲5.1%
	次子簡易水道	790万円	88万円	16.6%	790万円	88万円	16.6%
	学校給食事業※	0円	皆減	皆減	0円	皆減	皆減
	農業集落排水事業	7991万円	▲3795万円	▲32.2%	7991万円	▲2945万円	▲26.9%
	介護保険	9億6341万円	▲622万円	▲0.6%	8億9198万円	▲3595万円	▲3.9%
	後期高齢者医療	1億14万円	329万円	3.4%	9114万円	▲569万円	▲5.9%
合計(一般会計+特別会計)	85億8941万円	2億500万円	1.4%	79億8487万円	2015万円	▲0.8%	

※学校給食事業については、令和4年度から一般会計で処理しています。

現体制で最後の審査

一般会計

【全員賛成】

図書館の利用拡大

村形 昌一 委員

オープンから来館者が減少傾向だ。昨年の答弁では数値目標を設定し、増やしていくとあったが。

教育長 設定した数値目標は達成できなかったが、そこに向かう努力はできた。コロナ禍も影響した。



新たな図書館企画（宮沢賢治朗読の夕べ）

ペーパーレス化

今野 雅信 委員

議会にタブレット端末を導入した。町のペーパーレス化への推進は。

町長 推進委員会を設置し検討を始めた段階だ。

コロナ対策で商工業支援

今野 雅信 委員

プレミアム商品券やエール券発行で商工業者からは好評だったが、町としての評価は。町長 町内の商工業者はコロナ禍で厳しい状況であったが、プレミアム商品券などの発行は効果的だったと認識している。

学校協働活動推進員

今野 雅信 委員

地域学校協働本部とコミュニケーションスクールの両輪の効果で文部科学大臣表彰を受賞したが、教育長の評価は。

教育長 コミュニティスクールも県内で早くに導入したことや、協働本部との両輪の成果などが評価された。

最上川治水対策

村形 昌一 委員

最上川中流改修促進期成同盟会で最上川治水対策に取り組んでいる。構成自治体の中で大石田での事業費が突出している。当町の見解は採用されやすいのでは。

町長 事業の予算は国交省で計上するが、流域の中で大石田の治水対策が大きなウェイトを占めている。会議では町民の声を伝えている。

芳賀 清 委員

大橋の架け替えなど、住民公聴会で町の方針を説明してきたが、今後どう取り組むか。

町長 国交省とまだ具体的に詰める必要がある。取り組むにあたっては50年、100年後にやって良かったと言えるようにしたい。

老人クラブの衰退

村形 昌一 委員

老人クラブ活動補助金が減ってきている。クラブ数も会員数も減少に歯止めがきかないが。

町長 組織や連合会の形態も考え直す時期だ。社会福祉協議会で実施しているサロン等は活発に活動できている。



老人クラブはまだまだ活況！（高齢者ゲートボール大会）

令和4年度決算を「総括・検証」



決算特別委員会委員長
二藤部 冬馬

決算特別委員会とは予算が適正に使われたかを審査するための委員会です。

審査の結果、令和4年度決算は認定すべきものと決定し、議長に報告しました。

結婚祝い品

岡崎 英和 委員

当初予算では18組を設定したが、結果は5組だった。どう感じるか。

町長 独身者に結婚をすすめただけでハラスメントになる可能性もある難しい問題だ。

温泉のコンサルタント

今野 雅信 委員

地域振興公社の経営改善をコンサルに数年委託したが、その成果と課題は。

町長 コロナの影響もあり、成果はこれから出てくるものと期待している。

ふるさと納税

岡崎 英和 委員

返礼品に係るルールが10月から厳格化される。北海道白糠町ではルール改正をうまくPRし、実績を伸ばしているが、当町ではどうするのか。

町長 白糠町はふるさと納税の先進地として視察している。先進事例を参考に推進していく。

最上川花火大会

芳賀 清 委員

今年は4年ぶりに通常開催となり、大勢の観覧者が来訪した。全国では有料で開催する自治体が増加しているが。

町長 栈敷席などで様々な課題が出ている。まつり小委員会の意見を集約して取り組んでいく。

広域婚活事業

齋藤 公一 委員

毎年負担金を支出しているが、

実績ゼロでは意味がない。町独自の婚活事業にすべきでは。

町長 当町に効果がないから止めるのではなく、広域で連携して取り組む事業である。広報パンフレットなどを活用しながらPRに努めていく。

国民健康保険税特別会計【全員賛成】

村形 昌一 委員

国保ヘルスアップ事業は、良い事業だ。動画配信等も活用して広く周知しては。

町長 町公式LINEなど、見てもらえるよう工夫し、周知していく。

次年度簡易水道特別会計【全員賛成】

岡崎 英和 委員

次年度の水は大変おいしいと評判だ。移住・定住に向けてもっと発信を。

町長 こわ清水は次年度窯の陶器で汲み取りができ、インスタグラムでも配信されてい

る。サウナや、アウトドアへの活用などおもしろい。次代のまちづくりプロジェクトでも検討したい。



さらなる健康増進へ（国保ヘルスアップ事業）

その他

農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計についても、全て全員賛成で認定すべきものと決定しました。

今後に期待!

一般会計補正予算

【全員賛成】

湧谷町友好協定締結10周年

今野 雅信 議員

湧谷町との友好交流を今後どのように維持、発展させていく考えか。



自慢のそばで湧谷町と交流（9/20 虹のプラザ）

町長 民間も参加できるような行事、事業などをやっていきたい。

民間同士の結びつきを促すような企画もあった方が良いでしょう。

町長 様々な祭りなどに民間の方から出ていただくなど、広くPRしていく。

定住促進事業助成金

小玉 勇 議員

緊急治水事業で移転する方は対象となるのか。

まちづくり推進課長 要綱では「公共施設の移転事業については該当しない」という一文がある。

要綱は変えられないのか。

まちづくり推進課長 関係法令等を現在確認中。他市町村の状況も参考に検討していきたい。

方針をなるべく早く町民に周知すべきでは。

町長 要綱制定はしっかりと研究しながら進めていきたい。

大石田まつり負担金

今野 雅信 議員

企業版ふるさと納税分が好調で増額したが、募集する中で手ごたえは。

町長 持続可能なまつりにするために、環境にやさしい花火大会というようなことで新規企業の寄付を集めるなど、考えながら進めていく。

村形 昌一 議員

環境にやさしい花火大会とは。

町長 車ではなくて電車で観に来てもらうスタイルにすることなど考えられる。

首都圏大石田会などの連携の充実や企業版ふるさと納税活用などの展開を。

町長 ぜひともやっていきたい。

ふるさと納税返礼

岡崎 英和 議員

体験型の返礼品が増えている。虹の館の宿泊とのセットなどを考えては。



ひさびさの露店

町長 首都圏近郊の取組みも見ているが、人と人との交流というものも繋げられるよう研究したい。

担当課で返礼品について勉強する場を設けては。

町長 地域おこし協力隊、会計年度任用職員などで体制を拡充し、勉強しながらやっていく。

首都圏大石田会

村形 昌一 議員

会員の高齢化も進んでいると思うが、現在の状況は。

町長 3年間、総会を開催していない。総会を開き役員などの体制づくりから始めないといけない。

交流事業の

補正予算 条例等

補正予算・条例審議



にぎわい創出、あったマルシェ（温泉館前）

子実用トウモロコシ

小玉 勇 議員

町の栽培状況は。

産業振興課長 県の事業のモデル地区に当町が指定されており、現在2名が該当する。面積は約11haほどになる。

地域おこし協力隊 募集委託業務

一藤部冬馬 議員

空き家の活用などに取り組める人材を募集することだが、現在、内定者ゼロだ。募集の方向性を変える考えは。町長 地域おこし協力隊は非常に重要な戦力。様々な機会を見ながら進めていきたい。

内定者がゼロのままだと、KOE no KURAの運営にも影響が出るのでは。まちづくり推進課長 臨時で休業するケースも出てくる。

財産の交換、譲与、無償貸付等 に関する条例【賛成多数】

一藤部冬馬 議員

改正前の各施設利用料金の税率が0%、3%、5%と、担当課によってバラバラである。改正のし忘れか税込みの金額だったのか。

総務課長 基本的に消費税が含まれた金額だったと認識している。

インボイス制度導入に伴い、消費税を明確にするための改正であるはずが、税抜き価格の値上げが起きているが。

町長 今回の改正では、税抜き価格で料金を設定するため、仮に消費税がまた上がった場合、対応しやすい。さちつとした額に設定しながら進めていく。

岡崎 英和 議員

公共施設の利用料金見直しは。町長 コスト計算だけで料金を決めた場合、とてつもなく高額になる。他市町村とのバランスを考え、使いやすい料金設定をと考えている。

今野 雅信 議員

条例改正にスムーズに対応していくため、デジタルを活用した体制を構築しては。町長 デジタルトランスフォーメーションの中で、できるか否か勉強しながら進めていきたい。

介護保険特別会計 補正予算【全員賛成】

村形 昌一 議員

認知症初期集中チームを増員することだが、サービスを受けたい町民への広報などの考えは。

町長 サービス内容等、様々な形で周知していきたい。



ほっと一息（虹カフェ）



4人の議員が 一般質問

どっする!? 大石田

一般質問とは…

大石田町の様々な課題等について、議員が町に考えを聞くことをいいます。

質問内容は、議案とは関係なく議員が自由に決めます。

質問席は、対面式になっており、町長と向かい合い質問します。

1人当たりの持ち時間は1時間です。

こ だ ま い さ む
小玉 勇 議員 …………… 11ページ

- ◆ソバ刈取における組織の拡充、システムの充実を図るべき
- ◆「文化の町大石田」をもっとアピールすべきではないか

こ ん の ま さ の ぶ
今野 雅信 議員 …………… 12ページ

- ◆持続可能なお祭りを
- ◆大石田駅の利便性向上を

に と う べ と う ま
二藤部 冬馬 議員 …………… 13ページ

- ◆消火栓備品購入費の地区負担解消を

む ら か た し ゚ う い ち
村形 昌一 議員 …………… 14ページ

- ◆入札不正事件をどう決着させるのか
- ◆入札監視委員会の状況は

一般質問の内容は、以下の画像を読み取ることで、インターネット配信を随時ご覧いただくことができます。





ブラジル移民の父、鈴木貞次郎顕彰碑（大石田北小前）



令和5年度は、新規の作付箇所が多い。町はどのように理解しているか。
町長 ここ数年は毎年約30haずつ増加している。令和3年に駒籠地区で刈取組合が新規に設立したが、作付面積の増加には追い付いていない。
機会を見つけ組織の立ち上げを促していく。

そばの里

前年度と比較して刈取面積も70ha増加した。町と農協はこれからどうするのか。
町長 農家数の減少や高齢化のため、現状は刈取組合等の組織化が難しい。農協など関係機関と連携しながら継続して組織化を推進していく。
機械購入への補助金制度を確立すべきでは。
町長 現在、町単独の補助制度は、組織設立時の機械購入代金の2分の1を補助するものである。今後、国や県の動向を注視しながら、町の補助制度の内容を検討していく。

ソバ刈取組織をふやせ

小玉 勇 議員

農業法人の育成を支援していく

町長

文化の町

大石田は住民が考えている以上に文化面での評価が高い。
町立歴史民俗資料館のPRを兼ねた物品の販売はできないか。
教育長 資料館来館の記念品はPRに有効だが、開発には著作権やコストといった課題があるため、今後研究していく。
資料館だけでなく来町の記念品となるものを含め、関係部署と連携して研究したい。また、物販品だけでなく、しおりやポストカードなど、職員が作成できるようなもの

は、プレゼントでも良いのではと思う。

町と関わりのある文化人たちの、地元施設との交流は。

教育長 齋藤茂吉記念館、真下慶治記念館など県内にある施設とは職員同士の交流は多少あるが、県外など遠方の施設との交流はない。
金山平三氏、鈴木貞次郎氏のほか、宮沢賢治の夢に生きた松田甚次郎氏の妻は当町の出身である。大石田かるたなどを通して、町民全体で勉強していきたい。



様々な人材を輩出する我が大石田



持続可能なお祭りを

このまさは
今野 雅信 議員

予算全体を検証し対策を講じる

町長

なり、花火大会の運営に大きな影響をあたえている。

拡大に努める。また、駐車料金を今年度から千円に引き上げた。今後も検証し対策を講じていく。

物価高騰の影響はまだまだ続くことが想定される

が、今後の町の対応は。

町長 同サイズの花火の打ち上げ単価が、令和元年度と比較し165%と

町長 企業版ふるさと納税を周知し、寄付金額の

町長 屋台の繁盛が目

町民への経済効果の還元が少なく感じるが。

まつり委員の負担が大きいのでは。

町長 委員以外の方にも沢山の協力をいただいている。隅々まできめ細かな対応をしていかなければならないのでご理解いただきたい。

町の宝『ひな人形』を活用し、ひな祭りを活性化していくべきでは。

町長 所有者を含めた実行委員会において、時間を重ねた議論が必要だと考える。

雪国ならではの冬のお祭り開催を。

町長 町主体ではなかなか難しい部分があるが、様々な団体と意見交換しながら開催できるか研究していく。

子どもたちに雪国ならではの体験を。

町長 雪国で育ったからできた経験は将来にも繋がることだと考える。民間の協力を得てできるかを検討していく。

大石田駅の利便性向上

駅舎の早急な補修を。

町長 駅都市施設は町と民間企業で管理している。対象企業と調整を図りながら計画的に進めていく。

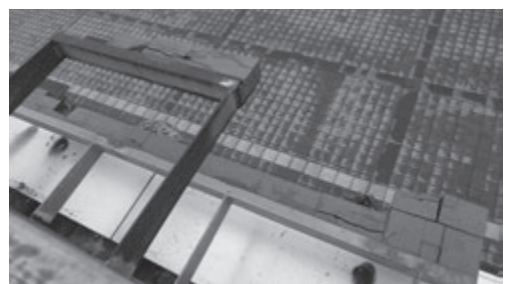
Suica(スイカ)が使用できる改札口を要望しては。

町長 駅を利用するお客様の利便性向上に繋げるため、JR東日本に対し、

強く要望していく。

アシスト自転車やキックボードなど移動手段の確保を。

町長 個人的にはキックボードは魅力的だと思う。民間で検討している方もいるので、その辺も含めて進められればと考える。



中は新品、外はボロボロ…(駅都市施設)



今年の特選はコレだ！
(大石田まつり写真コンテスト)



町内の消火栓と備品

当町では、町内の消火栓付近に設置されている消火ホース及び格納箱等の備品購入費が、地区負担となっている。

町では2分の1以下で補助を行っているが、今後、地区の町内会費から捻出は難しいとの声が挙がっている。

人口減少の推移からも、今後は全額を町の負担で行うべきでは。

町長 法令上、格納箱等の設置については義務化されていない。

世帯数が減少した場合、地区負担が増加されることとが予想されるのは認識している。

今後、地区の負担額を注視しながら検討していく。

地区負担になった際、約束事が明記された書類や覚書等は存在するか。

まちづくり推進課長 覚書等の存在については確認できていない。



近場にホースのない、野ざらしの消火栓



消火栓備品購入費の地区負担解消を

二藤部 冬馬 議員

注視しながら検討していく

町長

消火栓の数が地区によって異なる。

著しく世帯数が減っている地区など、これ以上、負担できない場合は、格納箱がなく、消火栓のみになる場合もあり得るのか。

まちづくり推進課長 地区の取捨選択によっては、そういうこともあり得る。

消火栓付近にホース等の備品がないところもすでにあるが。

まちづくり推進課長 改めて設置となると予算もかかる。

令和5年度の消火栓備品購入補助金事業の予算は34万7千円。全額補助分を予算化することは可能では。

町長 できないことはない。



入札不正事件は官製談合か

むらかた しょういち
村形 昌一 議員

…官製談合であります

町長



クリーンな入札を

町長室、副町長室へは、記名の上、入室することになりました。

不正事件の決着

贈収賄と違約金問題を町民にどう説明するのか。

町長 事務手続きが完了した時点で、これまでの経緯や最終的な結果についてHPへの掲載などにより町民へ説明したい。

裁判をどう振り返る。

町長 不正阻止には、関係者のコンプライアンスが大事と感じた。

職員の意識向上策は。

副町長 かなり勉強したと思う。個人の不正阻止のために組織が機能することが大事だ。

総務課長 入室チェックや研修会等の対策をした。

違約金は一般財源か特定財源か。

総務課長 ひも付きの一般財源のような形だ。

これまでの議会答弁と整合しないのではないか。

副町長 一般財源を特定の使うという解釈だ。

一般財源だと町民の不利益となるのではないか。

副町長 そういうことをなくすために支出に全額充当した。

元町長の汚職事件（H23）と今回の事件の相違は。

総務課長 一番の違いは違約金があるかないかだ。

元副町長と折衝はしたが、総務課長 していない。

入札監視委員会

平成24年に設置したがこれまでの評価は。

町長 元町長の受託収賄事件が発生したことから入札・契約手続きの公正の確保と透明性の向上を目的とした。職員も緊張感をもって業務にあたっており効果についても評価する。

同じ様な事件が起きたが、町長 個別の入札行為を監視するものではないからだ。

入札執行者としてどう評価するか。

副町長 結果を見て指名の根拠や選定、積算について助言をいただくと、適当ではすまされないのが成果だと思う。

今後も続けるのか。

町長 入札の公正の確保と透明性の向上を図るべく継続していきたい。

請 願

全員賛成

農業施策全般にわたる見直しを！



- ◆請 願 名 食料・農業・農村基本法の見直しに関する請願
- ◆請 願 者 みちのく村山農業協同組合 代表理事組合長 三 浦 康 彦
- ◆紹介議員 小 玉 勇
- ◆請願要旨 政府・与党による食料・農業・農村基本法の見直しは、法案の具体化や見直しに即した基本計画の検討を前に山場を迎えており、多岐にわたる論点をふまえた法整備、関連施策の拡充・再構築、万全な予算措置が必要となります。
将来にわたり国民へ安定的に食料を供給していくため、基本法の見直しに際し、「多様な担い手」の位置付けや、農業施策全般にわたる見直し等を国に求める意見書の提出を提案します。

以上の請願について、意見書を提出した。……発議第5号

意見書提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、財務大臣



表紙の写真

コロナで青春時代の行動が制約を受けた二十歳のみなさんのつどいです。
久しぶりの再会に、笑顔あふれる式典となりました。
人生には様々な困難がつきものです
が、しっかりと歩んで行つてほしいと思います。
若き諸君の未来に
幸多かれ！
【記 村形】

議会を傍聴しませんか

次回の
定例会は

12月12日(火)～12月18日(月)の予定です

お気軽にお越しください

議会だより号外は12月11日に発行します

議会中継動画配信してます

大石田町議会では、本会議の様子を動画で配信しています。
右の画像を読み込むことで配信サイトをご覧ください。



大石田町長選挙及び大石田町議会議員選挙が以下の日程で実施されます。

10月31日 告示
11月5日 投開票
忘れずに投票をしましょう。

大石田で舞います!

地域おこし協力隊

くぼた まい 久保田 舞 隊員

(東京都出身)



Q1. 地域おこし協力隊になろうと思ったきっかけは?

A 大石田AIR※企画の公募をSNSで見かけ、いちアーティストとして応募し、同じく地域おこし協力隊の大橋武司さんと繋がりました。

Q2. 大石田町に住んでみた感想は?

A 山や雲や田んぼが綺麗、人があたたかいです。(これからの雪が不安です)

Q3. 印象に残った活動は?

A 半年で様々な企画をうちましたが全て印象に残っています。終わったあとに来ていただいたお客さんと顔を合わせながら感想をもらえることが「やってよかった」と毎度思います。



Q4. 町の方へ一言

A 次回企画に是非ご注目を!そしてKOE no KURAにもお気軽に立ち寄ってください、お待ちしております!

Q5. 今後の展望や抱負は?

A まだ出会っていない人や場所は沢山あるので、色々なコト・モノにふれながら吸収して発信していきたいです。

※AIR (アーティスト・イン・レジデンス): アーティストが一定期間ある土地に滞在し、常時とは異なる文化環境で作品制作等を行うこと。

議員から一言

今年度から着任し、すでに大活躍の久保田隊員。大石田を魅了する華やかな踊りや企画等に今後も期待します。

私自身も数回訪れており、城山公園の素晴らしい桜を毎年楽しみにしています。この先もお互いの友好関係が紡がれていくことを切に願います。

【記 今野】

広報常任委員会

委員長	二藤部冬馬
副委員長	今野雅信
委員	岡崎英和
委員	村形昌一
委員	芳賀清



編集後記

今年には宮城県涌谷町と友好交流協定を結んで10年の節目の年になります。東日本大震災を切っ掛けに災害時の協力関係をと始めた友好交流ですが、10年の間にお互いのお祭りやイベントを行き来して、町民同士の交流も沢山生まれています。